

ごん吉くんしपोर्ट〜南吉よもやま話〜

第31回

南吉が安城で聴いた音楽

宮沢賢治が音楽好きで自らチェロを弾いていたことはよく知られていますが、南吉もまたクラシック音楽が大好きだったことをご存知ですか？

東京外国語学校の学生時代には行きつけの音楽喫茶で、半田に帰ってからは銀座本町にあった喫茶カガシヤで、レコードの音楽を楽しんでいます。

安城高等女学校の教師になってからは、生の演奏を聴く機会が増えました。学校には東京音楽学校の養成所で学んだ太田あきという音楽教師がいました。生徒によると、熱心で厳しい先生だったようです。一方で、オペラ歌手三浦環の物まねをしてみせるようなところもあり、南吉がさらにその物まねをして生徒たちを笑わせたという逸話も残っています。

南吉が女学校に赴任して4年目、太田先生の代わりに寺村光代先生がやってきました。武蔵野音楽学校を卒業したばかりの若い先生で、時

間を見つけては講堂のグランドピアノを弾いていました。

地元の小学校にピアノが入った披露会では、寺村先生が演奏に行き、南吉も聴いています。

寺村さんがショパンを弾くとき、うしろに座っていた二年生達はのびあがって鼻をくつつけるようにして彼女の手を見つめた。その手はふくざつ微妙に動き、まさに子供にとつては驚異であった。ときに折石の上に叩きつけられた造花のようにぼつんと手はねあがるのはどういっわけだろう。

(昭和16年7月23日の日記)
初めての本格的なピアノ演奏に、息を殺して聴き入る子どもたちの姿が目に見えるようです。南吉もピアノ曲ではショパンが一番好きでしたから、大いに堪能したことでしょう。

南吉にとって、クラシック音楽は喫茶店のレコードやラジオで聴くもので、生演奏を聴く機会は限られていました。間もなく訪れる貝殻忌

では、一流の演奏を楽しみながら、音楽好きだった南吉を偲びませんか？



●貝殻忌朗読コンサート「南吉が
出会った少女たち」〜安城ゆかりのクラシック音楽と共に〜

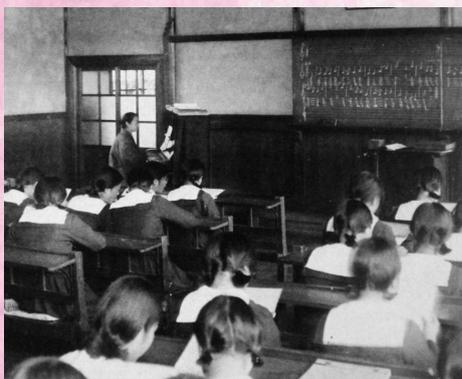
日時 3月21日(例)19時〜21時

場所 雁宿ホール講堂

※チケット(大人千円)好評販売中。

詳しくは新美南吉記念館にお問い合わせください。

☎04888



▲安城高等女学校の音楽授業風景

アンケート

- Q1 今号でよかった内容や写真があれば教えてください。
- Q2 今号を読んだきっかけに行動したこと、または、したいことはありましたか。
- Q3 取り上げてほしい内容や企画、広報に関するご意見・ご感想などありましたらお聞かせください。

回答方法

住所、氏名、年齢、アンケートを書いて、ご送付ください。

あて先

〒475-0833
東洋町2-1 企画課
Eメール
kouhou@city.handa.lg.jp



編集後記

半 田市内で交通死亡事故が多発しています。故が多発していても、乱暴な運転をしている車を見かけることがあります。運転時、歩行者が横断歩道で待っていたら一時停止をしたり、対向車に道を譲るなど、思いやりを持った運転が出来ると気持ちがいいです。事故も減るのではないのでしょうか。

さて、桜の時期が近づいてきました。私は最近和菓子にハマっています。先日、も桜餅を頬張りましたが、あんこの美味しさは体に染みましますね。(K)



植物油・大豆使用
再生紙使用
印刷 東海通信印刷機

